

特別職の給与

(6年4月1日現在)			
区 分	給料月額	期末手当 (年度支給割合)	(参考)類似団体における 最高/最低給料月額(5年度)
市 長	946,000円	6、12月期 2.05月分 計 4.1月分	1,130,000円 / 643,500円
副市長	804,000円		930,000円 / 718,300円
教育長	737,000円		－
事業管理者	718,000円		－
議 長	520,000円		724,000円 / 463,000円
副議長	480,000円		660,000円 / 420,000円
議 員	460,000円		606,000円 / 400,000円

(注)期末手当には、一般職と同様の加算措置があります。

一般行政職員の級別職員数

(6年4月1日現在)									
区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な 職務内容	主事 技師	主事 技師	主任主事 主任技師	主査補	主査	副主幹	課長 室長	部長 次長	
職員数(人)	84	63	136	165	70	67	54	25	664
構 成 比	12.7%	9.5%	20.5%	24.8%	10.5%	10.1%	8.1%	3.8%	100%
1年前の構成比	10.8%	12.9%	21.5%	21.5%	10.8%	10.0%	9.0%	3.4%	100%
5年前の構成比	9.1%	21.0%	25.9%	8.5%	11.7%	9.4%	10.1%	4.3%	100%

(注) 1. 八千代市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です
2. 職務名とは、それぞれの級に該当する代表的な名称です
3. 一般行政職とは税務職、医療技術職、看護・保健職、福祉職、消防職、企業職、技能・労務職、その他の教育職以外の職員です

分限および懲戒処分

「分限処分」とは、心身の故障などにより職員が職務を十分に果たし得ないことについて行う処分、「懲戒処分」とは、職員の一定の義務違反に対する責任を問う処分です。

区 分	分限(人)				懲戒(人)			
	降任	免職	休職	降給	戒告	減給	停職	免職
市長部局	0	0	78	0	0	0	0	0
公営企業	0	0	6	0	0	0	0	0
教育委員会	0	0	6	0	0	0	0	0
消防本部	0	0	2	0	0	1	0	0
合 計	0	0	92	0	0	1	0	0

※同一の者が複数回にわたって処分された場合は、その数を重複して計上しています

採用・退職者数

(5年度)		
区 分	採用者数	退職者数
市長部局等	28人	42人
消防本部	7人	10人
合 計	35人	52人

※採用者数は5年4月1日～6年3月31日までに入庁した数
※退職者数は5年4月1日～6年3月31日までに退職した数



令和7年国勢調査の調査員を募集

国勢調査は、日本国内に住んでいるすべての人と世帯を対象として、5年に一度実施される我が国で最も重要な統計調査です。国勢調査の実施に当たっては、調査員による調査活動が必要不可欠です。本市では、約1,000人の調査員を必要としており、現在、国勢調査員を募集しています。調査員として日本の統計を支えてみませんか。

国勢調査の結果は、社会経済を支える情報基盤として、行政機関や民間企業などに広く利用され国民生活に役立てられています。第1回調査は大正9年に行われ、令和7年調査は22回目に当たります。

調査員の身分と報酬

調査期間中は、非常勤の公務員となります。調査活動中にケガをした場合は、法令に基づき公務災害として補償されます。なお、調査活動中に知った情報を他に漏らすことは、法律で禁止されています。

報酬は1調査区（約50～70世帯）当たり、35,000円程度となる見込みです。

調査員の業務

現時点では、8月下旬～10月下旬の期間で主に次のような業務へ従事していただくことを予定しています。

- (1)調査員事務説明会への出席、調査方法などの理解
- (2)担当調査区の確認
- (3)調査書類一式の配布（世帯へ調査の内容の説明、調査票の記入依頼など）
- (4)調査票の回収
- (5)調査書類の点検・整理
- (6)市役所へ調査書類などの提出

※各業務に期限などはありませんが、期間内の活動日程は、基本的に調査員の都合で予定を組むことができます。



申込資格

以下の全ての要件を満たしている人が申し込みできます。

- (1)責任を持って調査事務を遂行できる、原則20歳以上（8月時点）の健康な人
- (2)調査活動中に知り得た事柄を他に漏らさない人
- (3)警察・選挙・税務に直接関係のない人
- (4)暴力団員その他の反社会的勢力との関係を有しない人

応募方法

インターネットによる電子申請または紙の申込書（郵送）により応募してください。

電子申請については、右のコードから「ちば電子申請サービス」にアクセスし、必要事項を入力して申請してください。



郵送で申し込む場合は、右下のコードから八千代市の国勢調査員募集サイトにアクセスし、「国勢調査員申込用紙」を印刷して必要事項を記入の上、〒276-8501八千代市役所情報政策課統計調査班へ送付してください。



この特集のお問い合わせは、情報政策課統計調査班 ☎421-6706へ

パズル

計画(案)などに対する意見

「八千代市パブリックコメント手続実施要綱」に基づき、次の計画（案）について、広く皆さんからの意見を募集します。意見を提出できる人は、市内に住所がある人、市内に事務所がある事業所がある人、市内に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事案に利害関係を有する人です。意見に対して

募集

7年度ふれあい大学校学生

福祉センターを主会場に、健康管理や社会福祉を学ぶ講義（午前10時～正午）とクラブ活動（午後1時30分～3時30分）を実施します。毎月第2・4金曜日、修学期間は1年間です。7年4月1日時点で60歳以上の市内在住の人対象。抽選100人。平成27年度以降の健康福祉コース卒業生は除く。一般教養コースのみ卒業した人は応募可。詳しくは、長寿支援課、支所・連絡所で配布する入学案内をご覧ください。

▼申し込み 1月31日(金)までに入学案内添付の願書を長寿支援課、支所・連絡所へ (長寿支援課 ☎(421)6737)

募集

日本語ボランティア説明会に参加しませんか

市内に住む外国人に日本語を教えるボランティア活動です。対象者は年齢・性別・経験不問です。

▼日時 2月1日(土)午後1時30分～4時 ▼場所 男女共同参画センター講習室 ▼問い合わせ 八千代市国際交流協会（火曜・木曜日午前9時～午後3時） ☎(752)0593 ▼申し込み 住所、氏名、性別、件名に説明会に参加と書き、メール yia2017@outlook.jp (シティブロモーション課 ☎(421)6703)

水道管の凍結に注意しましょう

気温が氷点下1～2℃以下になると水道管が凍結や破裂するおそれがあります。特に保温材が剥がれてむき出しになっている水道管は注意が必要です。

- 凍結を防ぐには 水道管を市販の保温材や布で覆い、濡れないようにビニールテープなどでしっかり巻き付けましょう
- 水道管が凍結したら 自然に解けるのを待つか、タオルを巻いた後にぬるま湯を掛けてゆっくり解かします。急に熱湯をかけると破裂するおそれがありますので注意しましょう
- 水道管が破裂してしまったら 水道メータボックス内の止水栓により水を止め、指定給水装置工事店に連絡して修繕してください。修繕費用は自己負担です。詳しくは、市ホームページか電話で給排水相談課 ☎(483)6156へ (給排水相談課)